

平成 28 年 10 月 28 日

平成 27 年度学校関係者評価報告書

大阪電気通信大学高等学校
学校関係者委員会

学校関係者評価委員会が発足し、7 月 30 日に委員会を開催しました。その後、学校関係者委員より学校への意見を頂きました。その主な内容をご報告いたします。

学校教育への意見

A.

昔の荒れた時代に比べて生徒さんの制服の着こなし方やマナーが良くなったと思います。運動部の生徒さんなのか早朝に学校周辺及び、守口駅から学校まで又、西三荘駅から学校までの通学路のゴミ拾いを黙々とやって大変感心させられます。すれ違う時などは大きな声で挨拶をしてくれるので大変気持ちがいいです。学校への提言としては近隣住民の緊急時の避難場所に電通高校の体育館に指定されていますので日頃から連携しながら地域と学校の繋がりを深めて頂きたい。

B.

我々の時代と比べて生徒さんは全体に大人しく、真面目に取り組んでいる生徒さんが多いようです。卒業生は今、社会で立派に活躍されている方が沢山おられます。卒業生との交流がもっと活発になれば、生徒たちの励みにもなり勉強になるのではないかと思います。学校外の行事にも生徒たちが参加し活躍すれば学校の PR になるので、我々卒業生も積極的に応援いたします。

C.

教育を語る会などをはじめ保護者と教員との交流が活発であり、後援会の活動を大変楽しくさせて頂いています。会議などで学校へ来ることがあり、感じるのですが学校の雰囲気が良いと思います。挨拶を交わしてくれる生徒たちの笑顔や生徒に真剣に指導されている先生方の情熱が伝わってきます。毎年、文化祭にバザーや喫茶の出店で参加させてもらい生徒たちの出店と競い合っ学校行事を盛り上げています。

全体として

生徒・保護者・教員からのアンケート結果で課題点が出ていますので、その課題点について対策を学校として実行をお願いします。私たちも協力・支援をしますのでよろしくお願いします。学校と後援会（PTA）との連携は深いですが地域・同窓会との連携がほとんどなかったので今後、強化して学校を発展させて行きましょう。

（早速、9 月に教員と同窓会役員との意見交流会を開催しました。）